

平成29年5月8日 環境保全センター 破砕機室火災について

1 事故の概要

平成29年5月8日月曜日、午前10時30分頃、破砕機室内で火災が発生しました。11時頃から消防署・消防団による消火活動を開始し、12時6分に鎮火しました。この火災による負傷者等はありません。

2 経過

10時30分頃 金物類の破砕機受入コンベアより火災発生 初期消火活動開始
10時46分 鎮火しなかったため、消防に連絡
11時00分頃 消防職員到着 消火活動開始
11時30分頃 鎮圧
12時06分 鎮火

3 火災の原因

消防署の現場検証の結果、出火原因を特定することはできなかったが、可燃性のガスに引火したものと思われるとの報告。

4 環境保全センターより

環境保全センター破砕機設備において火災が発生し、市民のみなさまにはご心配と当日の搬入停止等、ご迷惑をおかけして申し訳ございませんでした。今後このような事故が発生しないよう安全管理に努めてまいります。

5 金物類の出し方の注意

今回の火災の要因が可燃性ガスへ引火したと思われるため、ライターやスプレー缶・ガスボンベ等、可燃性ガスを使用している物につきましては、必ず使い切り完全にガスが内部に残らないようガス抜きをしてください。また、乾電池等の混入は必ず避けてください。ごみの分別にご協力をお願いいたします。